

「次の仙台」をどう創るか――経済力、人材育成……



さくらば・せいじ 1982年生まれ、秋田出身。
2008年仙台のアパートの一室にてソルブレインを
創業。当初はマーケティングの一部分に特化した
サービスを提供し、その後、価値提供の領域を拡大。
現在は企業の持続的な成長の実現を目指すグローバルマーケティング事業を展開。

(企業プロフィール) 「全ての産業にテクノロジーで最適解を提供する」をミッションに掲げ、テクノロジーとマーケティングの力を掛け合わせて企業成長を後押しするグロースマーケティング・サービスを提供する会社。資本金1億円。従業員数32人。

(株)ソルブレイン 櫻庭誠司氏

り豊かになるよう、会社を成長させ続けることです。

櫻庭 どのような職業でもそうですが、常にプロ意識を持ち続けることが企業の成長要因ですね。

う、経済力など非常に恵まれていませんが、若者の首都圏流出など課題が山積しています。さらに魅力のあるものにしていくにはどのような企業活動などが必要だと思いますか。

思う方がより増えている。
しかし、首都圏の企業と初任給で比較した際に圧倒的に差をつけられているのが現状です。まずは学生の能力に見合った適切な給与設定をすることが重要です。そうすることで優秀な人材が入社し、企業の生産性が上がり、さらによりよいサービスを提供でき、収益も改善するという、良い経済循環になってしまいます。

櫻庭 すばり言いますと、成長企業の中での働き方が人材育成になります。その過程にいることで人は変化します。わるんです。

菅原 賃金で適正に評価して、同時に期待も伝えることも大切です。

櫻庭 そうですね。そして企業は、常に目的意識をしつかり持ち、ファクトベースで確認、検証しながら事業を成長させていかなければなりません。

菅原 とても開放的で明るく、しかも居心地が良いオフィスですね。入った途端、とても気持ちがすつきります。櫻庭さんは30代でこのスペースを拠点にビジネスを開拓していますが、サービス内容がなかなかつかみにくくと言われませんか。

櫻庭 当社が提供している「グロースマーケティング」の目的は、企業の持続的な成長の実現です。ポイントとしては事業全体をデータで可視化し、事業課題をスピーディーに改善します。

そして、事業課題というのは状況に応じて常に変化するため継続的に改善し続けることが重要です。当社では、可視化するための環境作りか

通販で支援しています。
今後より激しい変化が巻き起こり、その後の継続的な改善まで一貫して支援しています。

であろうVUCA(ブーカ)時代(※)の中で、グロースマーケティングノン企業の成長において非常に重要な考え方があると確信しています。

菅原 具体的に、どのようなことを企業に提供しているんですか。

櫻庭 例えば、御社の清月記が聞、テレビ、ラジオなどに広告をしますとします。各広告ごとに効果がからないと、どこから改善すべきなのか、どの広告に優先して投資すべきなのか判断がつけられませんね。当社では、意思決定に重要な指標をテクノロジーを駆使して視化し成長施策に落とし込みます。集客領域に限らず、業務フロー、改善やサービス開発の支援など、商業活動全体を俯瞰した上で必要と

プロとして本物のサービスを提供し続けたい

断した施策は全て実行し、利益の大化を追求するのが当社のサービスです。そして、成功報酬という形サービスを提供しています。

櫻庭 お客様が成長し続けるとを会社の目標にしていますが、原さんはどのような姿勢で企業活動をしているんですか。

菅原 みおり邸宅などの葬祭を中心として、四季の彩り「一乃庵」ウェディングサロンリア・フィーロ子ども英会話教室のKidsD、錦ヶ丘アーリー迎賓館とイタリアンレストラン、旅館業の土湯別荘、スパリゾートの湯、懐石料理 東洋館など、スパリゾートのホーリーディングスとしまさな事業を展開しています。

A photograph of a modern office cafeteria or break room. The room features long wooden tables and chairs arranged for dining. Large windows provide a view of the city outside. The ceiling is made of exposed steel beams and has several rectangular fluorescent light fixtures. There are also some green plants and a bookshelf in the background.

仙台の 次世代経営者 presence 対談



(株)清月記専務取締役
菅原 啓太 氏

すがわら・けいた
1988年仙台市生まれ。中央大学経済学部卒業。(株)清月記専務取締役。2021年1月1日より仙台青年会議所理事長。2022年1月1日より日本青年会議所総務委員長。趣味は旅行。

第1回

仙台を拠点に、日本国内ばかりでなく、世界市場を見据えながら事業を展開している若手経営者層に、活力ある仙台の経済活動や人材育成の在り方、そしてこれから時代を生き抜くために必要な価値観や視点を、株清月記の菅原啓太専務が切り込んでいきます。

仙台を拠点に、日本国内ばかりでなく、世界市場を見据えながら事業